



# 丘陵みどりの会

東松山市環境基本計画市民プロジェクト



ホームページ

## 2024年 ナラ枯れ防除活動開始のお知らせ

### ナラ枯れとは？

在来種

カシノナガキクイムシ



♂ 体長 4.0mm~5.2mm

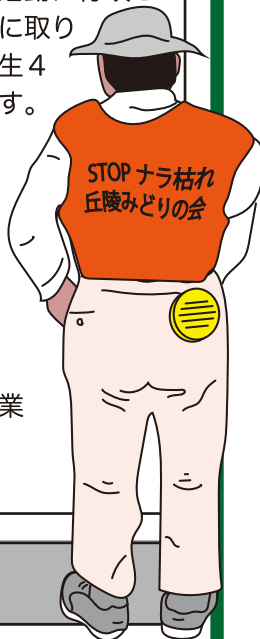
ナラ枯れとは、在来種のカシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」によって、コナラなどナラ・カシ・シイ類といったブナ科の広葉樹が、7月から9月頃に集団的に枯れる現象で、被害にあった樹木の根元にはフラスと呼ばれる木くずが堆積し、葉が赤茶色に変色するなど、目視で確認できる変化があります。

### ＊なぜ？

- 原因① カシノナガキクイムシが穿入しやすいナラ類の**大径木**がある。  
(大径化により穿入しやすい表皮構造に変化した)
- 原因② **温暖化**により、カシノナガキクイムシの活動可能期間が増えた。  
また、ナラ類の樹勢（抵抗力）が衰えた。

丘陵みどりの会は高坂丘陵地区の公園・緑地のナラ枯れ防除活動に行政との協働活動で地域の難題に取り組んでいます。今年で発生4年目、防除活動3年目です。

2024年シーズンはナラ枯れ発生4年目を迎え、ナラ枯れ自体が収束期に向かうため、2つの方式でカシノナガキクイムシを捕獲し、周辺への拡大防止を重点におきビブスを着用して防除作業に取り組んでいます。



### 設置トラップタイプ

KMC方式 【昨年継続】



- 松風緑地
- 千年谷公園
- 千年谷緑地
- ちご沢の森
- 桜山緑地
- 竹の子緑地
- ゆすらうめ公園

飛来成虫を擬似フェロモンにより誘引し下部捕獲瓶にて回収する。

行燈(あんどん)方式 【今年新規】



- 松風公園
- ひきのみち  
(白山中校庭前)
- くりの実公園
- かりん緑地

脱出成虫をシート内面に塗布した粘着剤で捕獲する。